

境界条件（開口部）

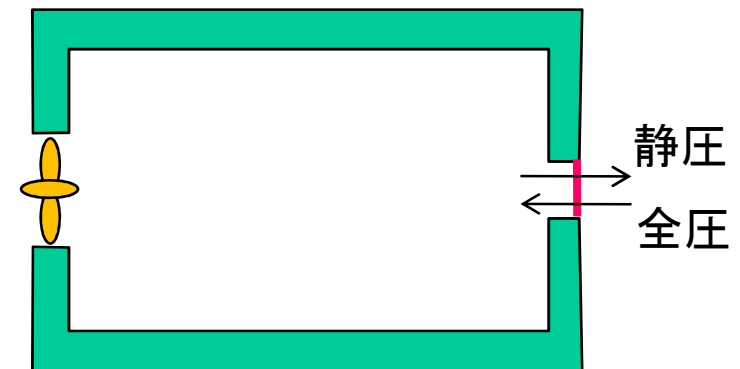
■ 圧力開口部

■ 「静圧」と「全圧」

- 開口部が大気開放されている場合、開口部外側の圧力が
 - 開口部が流出となる場合には『静圧』
 - 開口部が流入となる場合には『全圧』として扱う場合に近い値となる
- ダクトなどで実験値と合わせる場合、どちらを計測しているか、による。

■ 環境圧力

- 境界位置で、設定した圧力値が、流出となる場合は「静圧」、流入となる場合は「全圧」として計算される
- 設定した開口部が、流入になるか、流出になるかが分からない場合に有効。

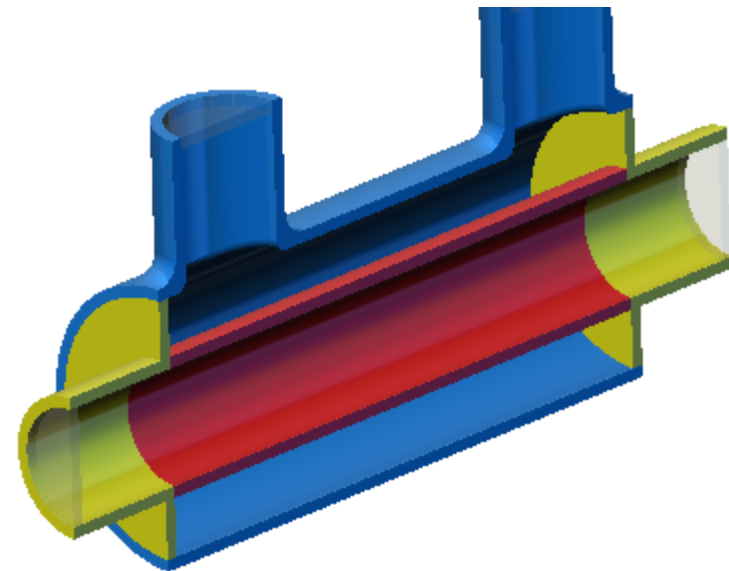
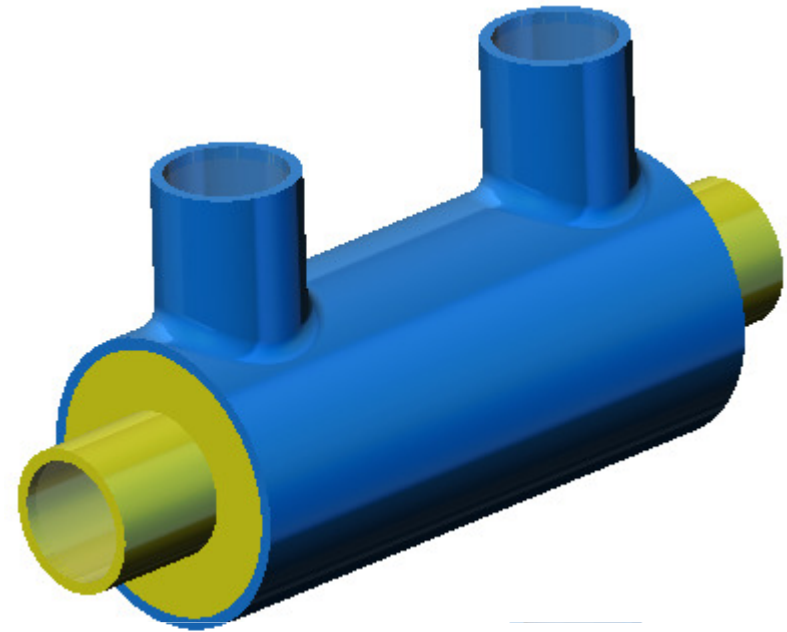




対称 - 1

■ 対称条件

- 対称条件を使用することにより、モデル規模を縮小する事ができ、計算時間、使用メモリ量も少なくすることができます。
- 使用できるモデル
 - 形状・条件が対称である事





警告文の意味

■ 設定時

■ 固体流体の界面ではありません

☞ 開口部などの選択面が、固体と流体の界面ではないと認識された場合に表示

● 原因

☞ 形状に問題がある場合

① 内部流れで計算領域が閉じていない

① 部品間に無効な接触（線接触、点接触）がある。

（一部形状に関しては自動修正されるが、完全ではない）

☞ 計算領域外の面を選択

● 対策

☞ ツール→形状チェックで、形状に問題がないか確認

① エラーがある場合には、形状を修正

① 内部流れ計算で、エラーが無く、流体領域または固体領域の体積が0になっている場合は、空間が閉じていない可能性があるため、修正